

神ひろし、歌とダンスの「一人エンタメ」に新たなエンタメ「トーク術」とのコラボで新展開！あすたは「男も女もつらいよ」。
伊和祥詩・西島和子、ロックチーム「通天閣SHOW」も。「Jスタ
・誰でもライブショー」Vol.8・10月15日（日）・新宿「J28スタ
ジオ」



歌にダンスに演劇とオールマイティの神ひろしは、たった一人で、「映像とのコラボ」というスタイルの「神ひろしSHOW」がここ一年で定着したが、歌とダンスの「一人エンタメ」に新たに「トーク術」とのコラボの新展開に挑戦する。

・・・問題はこの「トーク」とのコラボだ！

「トーク術」と言えば、古くは「徳川 夢声」（とくがわ むせい）が挙げられる。夢声は、日本の弁士、漫談家、作家、俳優。ラジオ・テレビ番組などをはじめ、多方面で活動した日本の元祖マルチタレントとも言える人物で、「彼氏」「恐妻家」の造語でも知られる。日本放送芸能家協会（現・日本俳優連合）初代理事長。いわゆる「3つの袋」と言われる、結婚式のスピーチで定番の起源を作った人ではないかと言われているが、その真相は不明である。

神ひろしが「トーク術」に興味を持ったのは、関西は、今はなき大阪の「梅田コマダンシングチーム」に、学生タレントとして入った時の事だった。

研究生の神ひろしは、当時、売れっ子脚本家であった「花登 筐」（はなとこばこ）さんが、売れっ子スターの「高島忠夫」さんに、「芝居なんかやめちまえ。お前は役者より司会の方が向いている。」と激しい口調で、きついダメだしをしているのを目撃した事からの衝撃だった。

その時以来、「役者と司会と、どう違うのだろうか？」と、神ひろしは考えるようになったそうだ。

加えて、後日、判明したが、高島忠夫は神ひろしと同じ、関西学院大学の先輩後輩の仲。のみならず、神ひろしの母親と、高島忠夫さんの母親が友達同士だったと言うありえない偶然。そんな偶然から、神ひろしは「トーク術」にずっと興味を持っていった。

現在、歌とダンスのエンタメ『神パ』第二部で神ひろしは「MC」を担当しているが、「MC」と「司会」とは、また、違う。

司会者とは台本通りに番組の進行を進める人。

これに対してMCとは、出演者たちの個性を尊重して、その能力を引き出しながら、番組全体を指揮する人だ。

言ってみれば、このMCによって、そのライブ全体が輝くかどうかもかかっている。

台本通りに進める司会者よりも、その場の空気を読み、ハプニングを受け止めながらも番組を進める能力がMCには求められているのだ。

—この「MC」を更に一歩進め、歌やダンスと切り離れた「トーク術」だけでも「エンタメ」にしたいと言う事が大まかな趣旨らしい。

歌やダンスや演技を深め広げるだけでなく、神ひろしは、今度は「トーク」そのものさえ、「エンタメ」にしようと言う挑戦だ。

・・・さて、どの分野でもコミュニケーション能力を求められる現在、神ひろしのエンタメ「トーク術」は新しい分野の能力開発につながるかもしれない。

芝居の世界では「一人芝居」と言うものが確立しているが、歌とダンスにお芝居にトークの全てをやってしまうと言うスタイルの「一人エンタメ」は今のところ、たぶん、日本では、初めての試みと言って良い。

そのほか、そして、国家資格「介護福祉士」を持つエンタメ系女優のあすたは「男も女もつらいよ」を企画。原案 Poko・シナリオあすたで、神ひろしが監修する。

また、「伊和祥詩」の出し物も要注目。

「伊和祥詩」（いわひろふみ）は、歌とダンスのエンタメ『神パ』で活躍の俳優で、劇団「冒険舎」を立ち上げ、本人はもとより、様々なパフォーマーをプッシュしてのプロデューサー能力を発揮している注目の俳優で歌手。

そのほか、「西島和子」は歌1曲での勝負も期待したい。

また、神ひろし・伊和祥詩・あすたによるロックチーム「通天閣」はますます、磨きがかかり、目が話せないショーになりつつある。

—エントリチーム—

1神ひろし「一人エンタメ」

2伊和祥詩

3あすた劇場「男も女もつらいよ」

4西島和子

5「通天閣SHOW」

【神ひろしのコンタクト】

神ひろし：

メール dancerhiro@gmail.com

◆Facebook：<https://www.facebook.com/dancerhiro>

◆Twitter：<https://twitter.com/dancerhiro>

◆Tiktok

<https://www.tiktok.com/@dancerhiro>

◆Instagram：<https://www.instagram.com/dancerhiro2/>

◆Youtube:

<https://www.youtube.com/user/danceboyhiro>

■2023年「Jスタ・誰でもライブショー」Vol.8

(2023年9月24日 より販売を開始しました)

●10月15日(日) 16時半 開演(開場16時)

会費 3,500

<http://j28studio.com/archives/7596.html>

■会場&ご予約■

◇J28 スタジオ/ 03-3369-7486

(★お急ぎの場合)

◇神ひろしへのメール: dancerhiro@gmail.com

◇〒160-0023 [東京都新宿区西新宿7-2-10](#) 栄立新宿ビルB102

◎大江戸線『新宿西口駅』D5出口 早足の徒歩1分!

※駅出口を背中にして、右1分。築地銀だこ(西新宿にハイボール酒場)と郵便局の間を右に曲がる。麵屋『武蔵』の並び。地下1階!

◎JR『新宿駅』西口出口 徒歩5分!

◎西武『新宿駅』徒歩3分!

動画案内:

ーパフォーマー 紹介ー

■【神ひろし プロフィール】

●日中英トリリンガルシンガー。ダンサー俳優・振付家・Kindle作家。

●劇場型レンタルライブスタジオ「J28」(新宿)代表。歌とダンスのエンタメ「神ジンパ」毎月開催中。

<http://j28studio.com>

●所属: 妹尾プロダクション(妹尾芳文: 元、石原プロ)

<https://j28studio.wixsite.com/seopro>

ー神ひろしのソーシャルメディアー

◆Facebook: <https://www.facebook.com/dancerhiro>

◆Twitter: <https://twitter.com/dancerhiro>

◆Instagram: <https://www.instagram.com/dancerhiro2/>

◆Youtube: <https://www.youtube.com/user/danceboyhiro>

【伊和祥詩(いわひろふみ)プロフィール】

●所属事務所: テアトルRUIプロダクション

●キャリア..

○広告マーケティング会社に35年勤め、VTuberによる流通小売業のリモート接客のシステムを2018年に立ち上げ、滋賀県の流通企業に導入。

日経MJ他、多数メディアに掲載される。

○VTuberの中の人(演者・魂)をマネジメントする知見を蓄えるために芸能養成所入り。

○2019年からは自身が役者として活動開始。

○同年、神パを見に来た際、飛び入りで♪恋の予感を唄わせていただいたころから潜在的に唄える場と機会を探っていたと思われ2022年5月の「神パ」でデビュー。

【「あすた」プロフィール】

国家資格「介護福祉士」を持つエンタメ系女優。

○只今、歌手道を究めるべく、歌とダンスのエンタメ『神パ』で修行邁進中。

○司会・MCにも挑戦。

○新宿J28の新企画「JスタSHOW」は3度目のエントリー。「dream doll」作・主演。

○芸能業の経歴実力を構築中。

【プロジェクト STUDIO J28（運営スタッフ）】

■かわらさきけんじ（芸術監督）：

- ・西野バレエ団を皮切りに、東宝ミュージカルの『プロミセス・プロミセス』『屋根の上のバイオリン弾き』で活躍。
- ・劇団四季では『アプローズ』『ジーザスクライスト・スーパースター』の舞台に立つ。
- ・のち、独自のオリジナルミュージカルで活躍の神ひろしと演劇プロデューサーの妹尾芳文の3名で舞踊演劇団「カンパニーEAST」を結成。
- ・EASTの芸術監督に就任。
- ・1996年、1997年、1999年と、3度の海外ギリシャ・キプロスでのEASTの『王女メディア』（神ひろし主演）公演を、演出振付家としてオールスタンディングの成功と喝采に導く。

<http://j28studio.wixsite.com/east>

■妹尾芳文（プロデューサー）：

- ・劇団昴・石原プロを経て、SEOプロダクションを設立。
- ・映画化もされたE・M・フォスターの小説『モーリス』の日本に於ける世界で初の舞台化権を獲得、神ひろし主演で2度の上演
- ・又、[2000年2月9日](#)

付けで、1999年の「日希修好百年祭」で、本場ギリシャでギリシャ悲劇『王女メディア』の約1ヶ月に渡る公演を成した「カンパニーEAST」を代表して、国際親善功労者として、表彰状を授与される。

<http://j28studio.wixsite.com/seopro>

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>